



特定美術品についての相続税の納税猶予の継続届出書

年 月 日 提出				提出先	F01					税務署長
フリガナ	F03				電話番号	— —				
氏名 (寄託相続人)	F04				生年月日		元号	年	月	日
						K01				
郵便番号	—		住所	F06						
租税特別措置法第70条の6の7第1項の規定による特定美術品についての相続税の納税の猶予を引き続いて受けたいので、同条第9項の規定により関係書類を添付して届け出ます。										
1 被相続人等に関する事項										
被相続人		住所						氏名		
特定美術品を相続（遺贈）により取得した年月日								年 月 日		
2 特定美術品に関する事項										
① 名称										
② 員数										
③ 種類 ^(注1)		重要文化財 ・ 登録有形文化財								
④ 指定・登録 年月日等 ^(注2)		指定・登録年月日		年 月 日						
		記号・登録番号								
3 寄託先美術館に関する事項 ^(注3) ^(注4)										
① 名称										
② 所在地										
③ 契約期間		(自) 年 月 日 ～ (至) 年 月 日								
4 届出期限前3年以内に特定美術品の公開が行われた期間										
公開期間		(自) 年 月 日 ～ (至) 年 月 日								
5 新たな認定保存活用計画の認定状況等 ^(注5)										
① 認定年月日		年 月 日								
② 認定番号										
③ 計画期間		(自) 年 月 日 ～ (至) 年 月 日								
※ この届出書は、特定美術品ごとに作成してください。 また、この届出に必要な書類については、裏面をご覧ください。										
税理士署名					税理士電話番号		— —			

税務署 整理欄	通信日付印 の年月日		(西暦) 年	月	日
		F12			